

2025 年 11 月 13 日

各位

会 社 名 株 式 会 社 S T G
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 佐 藤 輝 明
 (コード番号:5858 東証グロース市場)
 問 合 せ 先 専 務 取 締 役 管 理 本 部 長 白 井 芳 弘
 T E L 0 7 2 - 9 2 8 - 0 2 1 2
 U R L <https://www.stgroup.jp>

通期業績予想及び中期経営計画の修正に関するお知らせ

当社は、2025 年 9 月 25 日に公表いたしました E-Cast Industries Sdn. Bhd. (以下、「E-Cast 社」) の子会社化に伴い、2025 年 5 月 13 日に公表いたしました 2026 年 3 月期 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日) の業績予想及び 2024 年 12 月 12 日に公表いたしました「中期経営計画「Challenge 100」策定に関するお知らせ」に記載しておりました中期経営計画における最終年度の目標数値を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 連結業績予想の修正

(1) 2026 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正 (2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,560	百万円 570	百万円 575	百万円 423	円 銭 205.31
今回修正予想 (B)	6,800	320	340	250	121.34
増 減 額 (B - A)	240	△250	△235	△173	—
増 減 率 (%)	3.7	△43.9	△40.9	△40.9	—
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	6,426	485	513	389	190.63

(2) 業績予想修正の理由

当期業績予想につきましては、第 3 四半期以降、自動車部品関連等において当初計画に含まれていなかったトランプ関税の影響が出ることなどが予測されることにより売上高が減少するものの、大手グローバルメーカーを主要顧客とするアルミニウムダイカストメーカーである E-Cast 社を買収したことにより売上高は限定的ではありますが増加することを見込んでおります。

以上の結果、売上高は、前回発表予想より 3.7% (240 百万円) 増加し、6,800 百万円となる見込みです。なお、前年 3,520 百万円であったマグネシウムダイカストの売上高は、自動車部品関連等の減少により前回発表予想より 446 百万円減の 2,750 百万円となる見込みです。

営業利益につきましては、前回発表予想より 43.9% (250 百万円) 減少し、320 百万円となる見込み

です。一過性のM&A関連費用（122 百万円）が発生したことに加え、マグネシウムダイカストの売上が減少したこと、既存のマレーシア子会社において見込んでいた大型受注に伴う金型売上の発生時期が翌期以降にずれることなどから、利益が下振れする見込みです。EBITDA は、営業利益が減少したことにより、前回発表予想より 82 百万円減の 900 百万円となる見込みです。

為替面ではタイバーツ等が想定より円安傾向で推移しているため為替差益の発生を見込んでおりますが、経常利益は前回発表予想より 40.9%（235 百万円）減少し、340 百万円となる見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、前回発表予想より 40.9%（235 百万円）減少し、250 百万円となる見込みです。なお、現時点では配当予想に変更はありません。

2. 中期経営計画の修正について

(1) 2028 年 3 月期 中期経営計画目標数値の修正（2025 年 4 月 1 日～2028 年 3 月 31 日）

	連 結 売 上 高	連 結 営 業 利 益
	百万円	百万円
前 回 計 画 （ A ）	10,000	800
修 正 計 画 （ B ）	12,000	1,200
増 減 額 （ B － A ）	2,000	400
増 減 率 （ % ）	20.0	50.0

(2) 修正の理由

当社グループでは、中期経営計画目標の達成に向けて「同業他社にはない独自の技術力を基に成長し、事業の拡大を実現させる」というコンセプトに基づく戦略に取り組んでまいりました。今後も成長スピードを上げていくためには生産能力の向上が必須であり、また、生産能力を支える人員の確保も必要であることから、2025 年 9 月 29 日、E-Cast 社を子会社化いたしました。当社は、成長戦略として年間 1 件以上のM&Aの実行を目指しております。M&Aにより、新たな顧客・製品・技術等を獲得するとともに、生産効率の向上を図ってまいります。

以上のことから、2028 年 3 月期の中期経営計画目標数値は、当初予想を上回る見込みとなりました。

本中期経営計画目標値の修正についての詳細は、本日公表いたしました『当期業績予想の修正及び中期経営計画目標値の修正について』をご参照ください。

(注) 上記の業績予想数値は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上